

分布：スラウェシ。

♂, Indonesia, Sulawesi, Palopo, iv. 1989.

696. *Dicheros (Coryphocera) khooi* (Arnaud, 1989)

キンイロオオホソカナブン

体長：20.3～27.0 mm。本亜属では最大の種。上翅は基部および翅端部を除いて明橙色に輝き、翅端部は強く刺状に突出する。

分布：スラウェシ。

1. ♂, Indonesia, Sulawesi, Puncak Palopo, v. 1989; 2. ♀, *do.*, i. 1989.

Subgenus *Hemicoryphocera* Mikšić, 1974

基準種：*Heterorrhina childreni* Westwood, 1842

♂♀とも頭部中央部が縦長に隆起し、その先端部は弧状を呈し表面から離れる。3種が知られる。

697. *Dicheros (Hemicoryphocera) nigrotestaceus* (Wallace, 1867)

ヒメホソカナブン

体長：14.7～16.5 mm。上翅の大きな黄紋を除いて全体に黒色で光沢がある。コガタホソカナブンと混生しませんが、頭部の形態の違いにより区別される。

分布：中国、ベトナム、タイ、マレー半島、スマトラ、インド。

1. ♂, N. Thailand, Chiang Mai, Mae Taeng, 12. v. 1995; 2. ♀, Thailand, Wang Chin, Phrae, 29. ix. 1991.

Genus *Periphanesthes* Kraatz, 1880

ベニモンチビカナブン属

基準種：*Macroma aurora* Motschulsky, 1857

698. *Periphanesthes aurora* (Motschulsky, 1857)

ベニモンチビカナブン

体長：20.3～22.8 mm。黒に近い黒褐色。背面は密に点刻をされ光沢は鈍い。頭部、小盾板の大部分、前胸背、上翅、脛節の一部は光沢のある赤橙色。頭部は単純。上翅は基部から後方に向かって明瞭に幅を狭める。中胸腹板突起は平らで幅広く、その前縁は弧状。1属1種。

分布：中国、海南島、ベトナム北部。

1. ♂, N. Vietnam, Vinh Phu, Mt. Tam Dao, vi. 1994; 2. ♀, *do.*, 15. vi. 1991, M. Ito leg.

Genus *Hemiheterorrhina* Mikšić, 1974

メスグロツヤカナブン属

基準種：*Cetonia mutabilis* Hope, 1831

ツヤカナブン属に似るが中胸腹板突起が短く、♂♀で頭部の形態や色彩を異にすることで区別される。わずか2種が知られるのみの小属。

699. *Hemiheterorrhina mutabilis* (Hope, 1831)

メスグロツヤカナブン

体長：17.8～21.0 mm。♂は光沢のある緑色、青緑色、赤褐色を呈し、頭部は単純。♀は黒または黒褐色で背面の光沢は鈍く、頭盾の前縁中央は弱く突出するとともに上反し、その中央はV字状に切れ込まれる。

分布：ブータン、ネパール、インド東北部。

1. ♂, Nepal, Nalni Tal, vii. 1967; 2. ♀, Nepal, Daman Pass, vi. 1994.

Genus *Heterorrhina* Westwood, 1842

ツヤカナブン属

基準種：*Cetonia elegans* Fabricius, 1781

頭盾の前縁中央は多少とも突出し、頭部の表面中央には縦長もしくは弧状の隆起部があり、その先端部はしばしば表面から遊離する。中胸腹板突起は細長く、強く前方に伸張する。前脛節の外縁は、♂では先端に1歯、♀では2歯をそなえる。東南アジアの各地から3亜属20種余りが知られ、美麗種が多い。

Subgenus *Heterorrhina* Westwood, 1842

700. *Heterorrhina (Heterorrhina) paupera* (Mohnike, 1873)

パウベラツヤカナブン

体長：20.7～25.8 mm。黒色でつやがあり、前胸背側縁、小盾板、上翅の紋、尾節板、腿節、脛節は黄橙色。特異な色彩から同属の他種とは容易に区別される。

分布：フィリピン（ミンダナオ島）。

1. ♂, Philippines, Mindanao I., Bukidanon, Mt. Dong Dong, 30. i. 1993; 2. ♂, *do.*; 3. ♀, Mindanao I., Mt. Syniop, viii. 1995.

701. *Heterorrhina (Heterorrhina) macleayi* (Kirby, 1818)

マックレーツヤカナブン

光沢のある緑色、稀に橙緑色。前胸背、上翅には大きな黒紋を配し、脛節は赤褐色。頭盾前縁の上反部は中央でV字状に切り込まれ、翅端は鋭く刺状に突出する。次の2亜種に分けられる。

subsp. *macleayi* (Kirby, 1818)

体長：19.8～25.6 mm。パラワンを除くフィリピンのほとんどの島に分布。前胸背、上翅の黒紋は分布の両端のルソンとミンダナオではやや発達し、中間の地域および小島嶼では縮小する傾向がある。

分布：フィリピン（ルソン島、サマル島、レイテ島、バナオン島、ネグロス島、ボホール島、ディナガット島、ミンダナオ島、パシラン島）。

1. ♂, Philippines, Luzon I., Isabela, San Mariano, Diwagao, 27. iv. 1983, S. Osada leg.; 2. ♀, Luzon I., Mountain Province, viii. 1989; 3. ♂, Philippines, Bohol I., vii. 1989; 4. ♀, *do.*; 5. ♂, Philippines, Mindanao I., Mt. Kitanglad, ix. 1991.

subsp. *suturalis* Schürhoff, 1942

体長：19.7～23.4 mm。ミンダナオ島の山地帯に分布。前亜種に比べやや小型で細く、前胸背および上翅の黒紋は拡大し、脚は暗化する。頭盾前縁の上反部はより発達し、

中央の切れ込みは深い。

分布：フィリピン（ミンダナオ島山地）。

6. ♂, Philippines, Mindanao I., Mt. Apo, i. 1989; 7. ♀, *do.*, vi. 1985; 8. ♂, Mindanao I., Mt. Syniop, 22. iv. 1994; 9. ♀, *do.*

702. *Heterorrhina (Heterorrhina) kuntzeni* Schürhoff, 1933

アイロツツアカナブン

体長：19.4 mm。腹面は光沢のある緑青色から藍色、背面は大部分がつやのある黒色、前胸背側縁、上翅中央の横帯紋などは緑青色または藍色で、光の角度により変化する。脛節、後基節側縁部は赤褐色、頭盾は、前縁の突出部が横長の台形で明瞭に上反し、表面中央には強い縦隆起がある。♂の触角片状部は、♀よりも長い。

分布：フィリピン（パラワン島）。

1. ♂, Philippines, Palawan I., 25 km west from Roxas, Matalangao, 21. xi. 1978, S. Nagai leg.; 2. ♀, *do.*

703. *Heterorrhina (Heterorrhina) schadenbergi* Heller, 1895

パラワンツツアカナブン

体長：18.1 ~ 22.0 mm。腹面、背面とも光沢のある明緑色、前胸背および上翅には大きな黒色紋を配し、脚は赤褐色。頭盾は前縁上反部の先端がゆるやかな弧状か裁断状、中央の縦隆起は長方形で先端部は表面から離れる。触角片状部の長さは♂♀でほとんど差はない。

分布：フィリピン（パラワン島）。

1. ♂, Philippines, Palawan I., i. 1994; 2. ♀, *do.*

704. *Heterorrhina (Heterorrhina) versicolor* (Janson, 1888)

ベルシコロールツツアカナブン

体長：19.8 mm。前種とは頭盾の上反部が小さく先端が湾入すること、上翅の黒色部がより発達することなどにより区別される。

分布：フィリピン（パラワン島？、スルー諸島、バシラン島）。

1. ♂, Philippines, Basilan I., iv. 1993.

705. *Heterorrhina (Heterorrhina) borneensis* Wallace, 1867

ボルネオツツアカナブン

体はやや太短く、相対的に脚も短い。頭盾は幅広く、頭盾前縁は上反し中央で強く湾入する。頭部中央の縦隆起は♂は丁字状、♀では先端にやや広がる1字状を呈し、先端部は表面から遊離する。次の2亜種に分かれる。

subsp. *borneensis* Wallace, 1867

体長：18.3 ~ 21.2 mm。腹面はつやのある緑色、背面は黒色で、前胸背側方、小盾板、上翅の横紋、尾節板は光沢のある鮮緑色紋で彩られる。

分布：ボルネオ。

1. ♂, Indonesia, W. Kalimantan, Mt. Bawang, vi. 1994; 2. ♀, *do.*, v. 1992.

subsp. *sumatrana* K. Sakai, 1997

体長：19.0 ~ 20.8 mm。腹面はつやのある紫褐色、背面は大部分が黒褐色で部分的に紫藍色を呈する。

分布：スマトラ中西部。

3. ♂, Indonesia, W. Sumatra, Harau Valley, iii. 1995; 4. ♀, W. Sumatra, Padang, vii. 1991.

706. *Heterorrhina (Heterorrhina) simula* (Janson, 1907)

シムラツツアカナブン

体長：18.1 ~ 21.6 mm。頭盾は縦に長く、前縁中央は短くツノ状に突出し、その先端部はほぼ裁断状。頭盾中央の縦隆起は細長く、末端は♂では丸く、♀では尖る。

分布：ホルネオ、カリマタ島。

1. ♂, Indonesia, W. Kalimantan, Mt. Bawang, iv-v. 1995; 2. ♀, *do.*; 3. ♂, Indonesia, W. Kalimantan, Karimata I., v. 1990.

707. *Heterorrhina (Heterorrhina) sexmaculata* (Fabricius, 1801)

ムツモンツツアカナブン

光沢のある緑色、稀に赤橙色、脛節は通常緑色。前胸背、上翅に6つの黒紋をそなえ、頭盾前縁中央の突出部は先端で湾入する。スندگانランドに分布し、3亜種に分けられる。

subsp. *sexmaculata* (Fabricius, 1801)

体長：20.2 ~ 27.0 mm。マレー半島、スマトラに産する亜種で、前胸背、上翅の黒紋は小さい。

分布：マレー半島、スマトラ、ジャワ？。

1. ♂, Indonesia, N. Sumatra, Sibolangit, ii. 1987; 2. ♂, W. Malaysia, Pahang, Cameron Highlands, 15. iv. 1996; 3. ♀, W. Sumatra, Padang, vi. 1988.

subsp. *imperatorix* (Mohnike, 1871)

体長：23.1 ~ 28.4 mm。前胸背、上翅の黒紋は前亜種より拡大し、上翅の点刻列はやや明瞭、ジャワを基準産地として記載された亜種（記載時は独立種）であるが、スマトラ北方のウエ島、西方のパニャック諸島産も同様の特徴をもつ。また、小スンダ列島のコモド島産は赤褐色を呈するが紋様は本亜種そのものである。一方、ジャワの同一産地のなかでも変異は大きく、前亜種と区別できない個体も現れる。これらのことから、本亜種については再検討が必要であるが、本書では各地の個体を図示することにどめた。

分布：ジャワ、ウエ島、パニャック諸島、コモド島。

4. ♂, Indonesia, W. Java, ix. 1989; 5. ♀, *do.*, v. 1990; 6. ♀, *do.*, v. 1994; 7. ♀, Indonesia, Banyak Is., vi. 1988; 8. ♂, Indonesia, Komodo I., v. 1981.

subsp. *dohrni* Lansberge, 1883

体長：22.3 ~ 26.2 mm。上翅の黒紋は非常に拡大し、緑色部は中央と翅端に残すのみ、背面の緑色は赤味の強い個体が大勢を占め、脚は黒化する。

分布：ニアス島、シベルト島。

9. ♂, Indonesia, Nias I., i. 1992; 10. ♀, *do.*, vii. 1992.

708. *Heterorrhina (Heterorrhina) nigratarsis* (Hope, 1831)

アシグロツツアカナブン

体長：20.1～23.9 mm。頭盾は前縁中央部が幅広く前方に突出するとともに上反し、その先端は切断状。表面中央は長三角形に隆起し、♀ではその先端部が表面から遊離する。前胸背および上翅は密に点刻され光沢は鈍い。後胸腹板には黄色の長毛を密生する。

分布：ネパール、インド北部。

1. ♂, Nepal, Mt. Pulchoki, ix. 1992; 2. ♀, *do*.

709. *Heterorrhina (Heterorrhina) tibialis* Westwood, 1842

アカアシツヤカナブン

体長：21.3～24.0 mm。つやのある深緑色、脛節は赤褐色。背面は密に点刻される。頭盾は前縁がゆるやかに湾入し、♀では中央で強く突出、頭盾面中央は♂ではかすかに、♀では強く隆起する。上翅は相対的に細長い。

分布：ブータン、ネパール、インド北部。

1. ♂, NE. India, Assam, Khasi Hills, ix. 1985; 2. ♀, *do*.

710. *Heterorrhina (Heterorrhina) punctatissima* Westwood, 1842

アレハダツヤカナブン

体長：23.8～26.6 mm。頭盾は前縁中央で小さく三角形に突出するとともに上反し、背面中央部には、♂では三角形、♀では半円形の表面から遊離した部分があり、♀ではその後方（複眼間）が強く隆起する。♂♀ともに後胸腹板は無毛。

分布：中国、ブータン、ネパール、インド北部。

1. ♂, NE. India, Darjeeling, viii. 1993; 2. ♂, NE. India, Assam, Naga Hills, vii. 1987; 3. ♀, Darjeeling, viii. 1993.

711. *Heterorrhina (Heterorrhina) leonardi* Gestro, 1891

レオナルドツヤカナブン

体長：20.4～23.0 mm。やや幅広く丸味がある。頭盾は前縁が直線状、中央面は半円形に隆起する。後胸腹板は黄褐色の長毛をまばらにそなえる。

分布：タイ、ミャンマー。

1. ♂, N. Thailand, Chiang Mai, Chiang Dao, ix. 1988; 2. ♂, Chiang Mai, Fang, x. 1988; 3. ♂, *do*.; 4. ♀, Chiang Dao, ix. 1988.

712. *Heterorrhina (Heterorrhina) gracilis* Arrow, 1910

ホソガタツヤカナブン

体長：21.7～22.9 mm。細長く、光沢のある明緑色。頭盾は前縁中央で突出、上反し、中央面の縦隆起は細長く先端部は尖る。前胸背は側方がまばらに点刻され、上翅には明瞭な点刻列がある。尾節板は粗面状で光沢は鈍い。後脛節内側には黄色の短毛をまばらにそなえる。♂の腹部中央には浅い縦溝がある。

分布：インド南部。

1. ♂, S. India, Nilgiri Hills, ix. 1992; 2. ♀, S. India, Nadugani, vii. 1995.

713. *Heterorrhina (Heterorrhina) micans* (Guérin, 1840)

ミカンスツヤカナブン

体長：22.7～24.8 mm。前種よりやや大型で丸味があり、頭盾表面中央の縦隆起は幅広く先端は截断状。♂では後脛節内側の黄毛は長く末端部では房状となり、腹部の縦溝は深い。

分布：インド南部。

1. ♂, S. India, Nandi Hills, 10. ix. 1993; 2. ♂, S. India, Nilgiri Hills, ix. 1993; 3. ♀, *do*.; 20. ix. 1990.

714. *Heterorrhina (Heterorrhina) planata* Arrow, 1910

プラナータツヤカナブン

体長：25.6～29.4 mm。体はやや幅広く強壮。前胸背は側方にまばらな点刻があり、上翅には浅いが明瞭な点刻列をそなえる。

分布：インド南部。

1. ♂, S. India, Nilgiri Hills, ix. 1991; 2. ♀, *do*.

715. *Heterorrhina (Heterorrhina) elegans* (Fabricius, 1781)

エレガンスツヤカナブン

体長：21.8～27.7 mm。背面は非常に平滑で、緑、青藍、赤橙などの色彩変異が知られる美しい種。上翅の肩部および翅端付近には黒色紋を配し、尾節板は横しわ状点刻がまばらで光沢が強い。♂は腹部の中央に深い縦溝がある。

分布：インド南部、スリランカ。

1. ♂, S. India, Tamilnadu, Kallar, 12. x. 1981, M. Ito leg.; 2. ♀, *do*.; 3. ♀, S. India, Nilgiri Hills, 20. x. 1983; 4. ♀, Sri Lanka, Kandy, vi. 1993.

Subgenus *Eoheterorrhina* Mikšić, 1974

基準種： *Coryphocera similima* Mohnike, 1873

小型で細長いツヤカナブン。フィリピン特産で2種が知られる。

716. *Heterorrhina (Eoheterorrhina) similima* (Mohnike, 1873)

シミリマツヤカナブン

体長：17.4～20.2 mm。光沢のある緑色で、前胸背、上翅には大きな黒紋を配する。頭盾は♂♀とも単純、その前縁はわずかに湾入し、♂の腹部中央には深い縦溝がある。

分布：フィリピン（ルソン島、ミンダナオ島?）。

1. ♂, Luzon I., Isabela, San Mariano, Digusi, 28. iv. 1983, S. Osada leg.; 2. ♀, *do*.

Subgenus *Heterorrhiniola* Mikšić, 1974

基準種： *Cetonia amoena* Hope, 1841

ミャンマーからインド北部にかけて3種が知られる。

717. *Heterorrhina (Heterorrhiniola) amoena* (Hope, 1841)**アモエナツヤカナブン**

体長：16.6～16.7 mm. 小型で細長く、背面のつやは強い。頭盾の前縁は著しく上反し、その中央は湾入するが葉片状または歯状の突起物を欠く。上翅は後方に幅を狭め、表面にはゆるやかな縦隆条がある。図示した個体は既知のどの種の色彩とも一致しないが、前頭中央の縦隆起が発達すること、上翅後縁に光沢があることなどから標記の種名とした。

分布：インド北部。

1. ♂, India, Uttar Pradesh, Karnaprayag, 19–21. vii. 1994, M. Snizek leg.; 2. ♀, do.

Genus *Rhomborhina* Hope, 1837**アオカナブン属**

基準種：*Cetonia resplendens* Swartz, 1817

体表面には多少ともつやがあり、頭盾は単純。中胸腹板突起はやや縦長もしくは幅と長さが等長で、後胸腹板および腹部中央に深い縦溝は無く、左右の後基節は中央で接する。東アジアに広く分布し2亜属に分けられる。

Subgenus *Rhomborhina* Hope, 1837

やや幅広く、一般に背面の点刻は細かくまばらで光沢が強い。後基節側面の後方末端部は尖る。東アジアの各地から17種が知られる。

718. *Rhomborhina (Rhomborhina) resplendens* (Swartz, 1817)**フチドリアオカナブン**

体長：27.1～40.0 mm. 大型種。上翅の小盾板の周りは黒または黒緑色紋で囲まれ、肩の隆起部、会合部も同色。海南島を含む中国からインドシナ、インド北部にかけて分布し、体型、色彩に顕著な地理的変異がみられる。現在、subsp. *resplendens* (Swartz, 1817) (中国), subsp. *chatanayi* Bourgoin, 1916 (ベトナム北部), subsp. *heros* (Gory & Percheron, 1833) (インド東部) の3亜種に分けられているが、それぞれの独立性は検討を要すると思われる、また地理的変異はより複雑である。

中国南東部からベトナム北部に分布する個体群は背面が明緑色、経節は緑色で頭盾の側縁はやや強く弧状に張り出す。このうち中国（一部）と海南島産は前胸背に大きな黒色紋を現す。ラオス北部からタイ北部に産するものは大型で脚がやや太短く、背面は黄唐色、経節は暗緑青色で、上翅黒紋の周囲は緑青色ににじむことで特徴的である。ネパール、インド東北部産は背面が淡青緑色、経節は暗紫色を呈し、頭盾側縁の張り出しは弱い。

分布：中国南東部、海南島、ベトナム北部、ラオス、タイ、ネパール、インド東北部。

1. ♂, China, Hainan I., Mt. Taiping-shan, 27. iv. 1986; 2. ♂, N. Vietnam, Mt. Tam Dao, Vinh Phu, 26. vii. 1990, T. Mizunuma leg.; 3. ♂, N. Thailand, Chiang Rai, Mae Kajan, 28.

x. 1986; 4. ♀, N. Thailand, Chiang Mai, Chiang Dao, ix. 1987; 5. ♂, NE, India, Darjeeling, viii. 1993; 6. ♀, NE, India, Sikkim, Gangtok, vi. 1994.

719. *Rhomborhina (Rhomborhina) gigantea* Kraatz, 1883**ヨコヅナアオカナブン**

体長：29.6～40.2 mm. 本属で最大の種。前種に似るが体はより幅広く、脚は短い。背面は一般に明るく緑色を呈するが、稀に青または青紫色となり、ほぼ黒色の個体も出現する。スダランドに分布し、腹面の色や上翅の黒紋などに地理的変異が認められる。

分布：ボルネオ？、マレー半島、スマトラ、ニアス島、ジャワ。

1. ♂, W. Malaysia, Pahang, Cameron Highlands, iii. 1991; 2. ♂, Indonesia, N. Sumatra, Brastagi, 11. vi. 1989; 3. ♀, do.; 4. ♂, Indonesia, S. Sumatra, Lampung, Mt. Pesagi, vi. 1985; 5. ♀, S. Sumatra, Lampung, ix. 1993; 6. ♂, do., viii. 1991; 7. ♂, N. Sumatra, Brastagi; 8. ♀, do.; 9. ♀, Indonesia, W. Java, 1994.

720. *Rhomborhina (Rhomborhina) mellyi* (Gory & Percheron, 1833)**メリーアオカナブン**

上翅は小盾板の周りに黒紋を欠き、後経節の内側の毛は黒色で、短くまばら、前半部ではほぼ消失する。中胸腹板突起は縦に長く、前縁は多少角ばる。中国の中・南部からインドシナ、インド東北部にまで分布し、3亜種に分けられる。

subsp. *mellyi* (Gory & Percheron, 1833)

体長：27.0～35.3 mm. 体色は光沢のある鮮緑色と緑黄色の2型があり、時にその中間的な個体や、ごく稀に赤褐色の個体も出現する。

分布：中国、ベトナム、ラオス、タイ、ミャンマー、ネパール、インド東北部。

1. ♂, N. Thailand, Chiang Mai, Mae Taeng, 6. v. 1992; 2. ♂, Laos, Xieng Khouang, vii. 1995; 3. ♀, NE, Thailand, Nan, viii. 1990.

subsp. *diffusa* Fairmaire, 1897

体長：29.7～35.1 mm. 背面は青紫色から淡赤紫色の真珠様光沢を呈し、脚は背面と同色か暗赤褐色。特異な色彩で前亜種とは容易に区別される。

分布：中国（四川省、雲南省、貴州省）、ベトナム北部、チベット。

4. ♂, N. Vietnam, Sapa, 24. vi. 1991; 5. ♂, N. Vietnam, Cao Bang, 25. viii. 1996; 6. ♀, do., vi. 1996.

721. *Rhomborhina (Rhomborhina) bossioni* Bourgoin, 1916**アカアシキンカナブン**

体長：33.2～34.9 mm. 前胸背および上翅は金属光沢を帯びる黄緑色、経節、付節は赤褐色。中胸腹板突起は幅広く、その前縁は弧状を呈する。後経節の内側の毛はやや長く、♂では密生する。本種は前種の亜種として扱われるのが一般的であるが、明らかに形態的な差があり、また、